

Oracle デジタル・ラーニング 演習環境接続ガイド

(OUVPN+リモートデスクトップ接続)

2022年8月版

日本オラクル株式会社 オラクルユニバーシティ

【目次】

[1. 演習環境の予約](#)

[2. Oracle University の研修環境へのネットワーク接続\(OUVPNによる接続\)](#)

[3. Oracle University の研修コンピューターへの接続\(リモートデスクトップによる接続\)](#)

1. 演習環境の予約

- ① コース画面右側のサイドメニューから「Lab」タブをクリックします。「Schedule Your Lab」のカレンダーより希望週を選択し、「Submit Lab Request」をクリックして演習環境を予約します。



※サイドメニューが見えない場合は、画面右上の4本線をクリック。

※「Lab」タブ表示が無いコースは演習環境を提供していません。

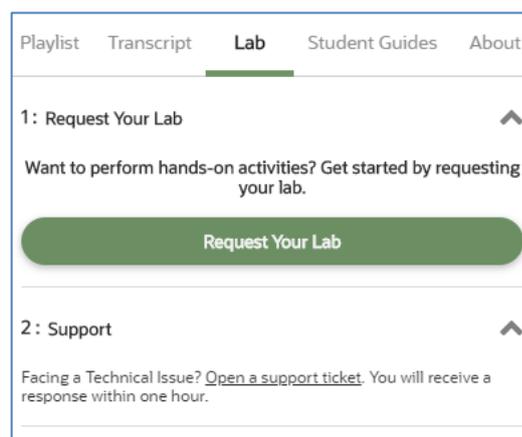
※翌週分を木曜日頃まで予約可能です。また水曜日頃までは翌週予約分をキャンセルすることもできます（「Cancel Your Reservation」をクリック）。

※利用有効期限日間近の週はカレンダーに表示されない場合があります。余裕をもって早めにご予約ください。

※環境は原則として月曜朝 9 時～土曜 17 時提供です。

◆予約カレンダーではなく「Request Your Lab」というボタンが表示された場合：

週単位の予約ではなく要求したタイミングでおよそ7日間の演習環境が用意されます。ボタンをクリックして進みます。



- ② 演習環境への接続手順は、開始日までに届く件名「Oracle University Digital Lab: Environment now ready for (コース名)」あるいは「演習環境の予約変更内容」メールや Lab タブ内で確認します。
ただし、別途、日本語の接続手順メールや案内が届いた場合はそちらを参照してください。

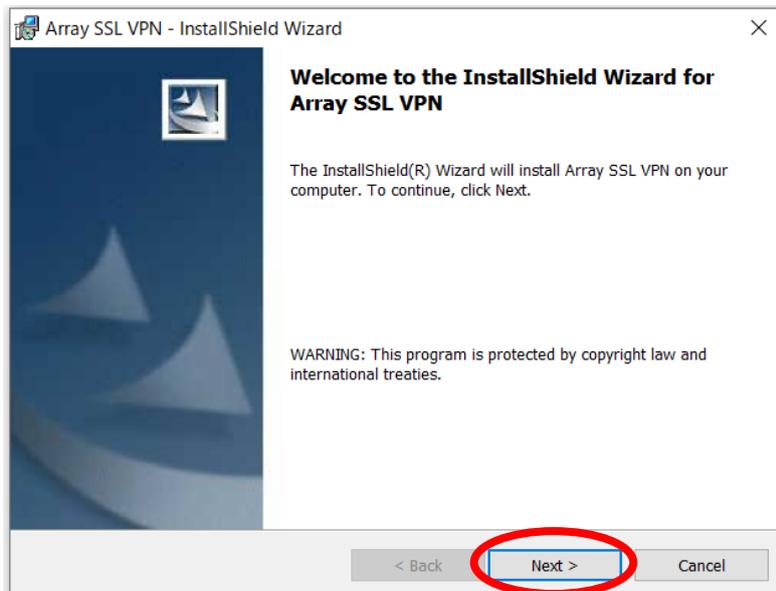
2. Oracle University の研修環境へのネットワーク接続(OUVPN による接続)

次の手順で OUVPN による接続を行います。

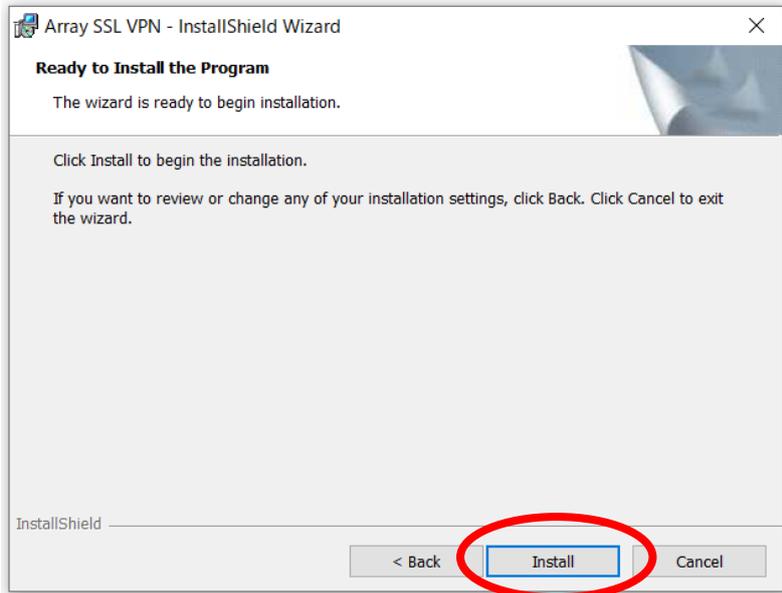
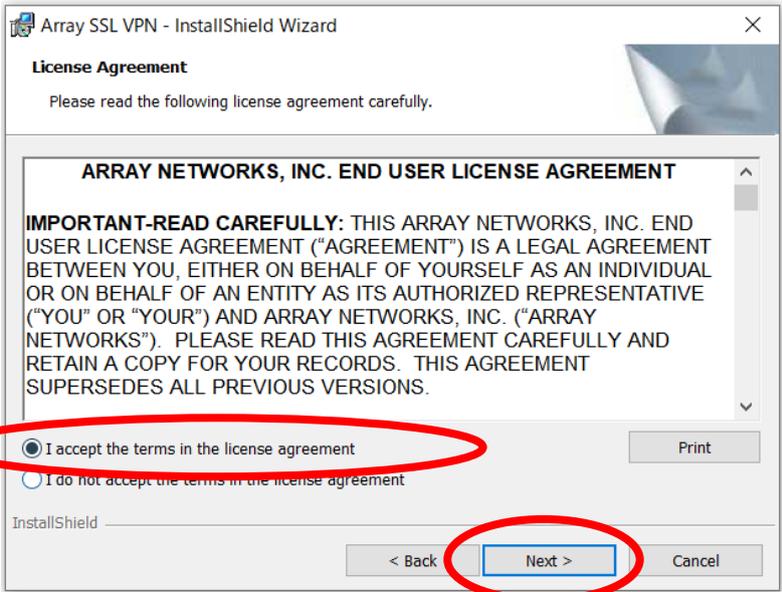
- ① 下記 URL にアクセスして、VPN クライアントソフトウェアをダウンロードします。
https://support.arraynetworks.net/prx/001/http/supportportal.arraynetworks.net/downloads/legacy_apps.html
以下のように最新版の「Windows standalone client msi」のリンクから msi ファイルをダウンロードします。
(※ご使用の OS に合わせて適切なものをダウンロードしてください)

9.4.0.461	9.4.0.446
Windows standalone client msi	Windows
Windows standalone client 32bit(UI+cmd)	Windows
Windows standalone client 64bit(UI+cmd)	Windows
Linux standalone client 32bit(cmd)	Linux stan
Linux standalone client 64bit(cmd)	Linux stan
Mac OS standalone client(UI)	Mac OS st
Mac OS standalone client(cmd)	Mac OS st
Windows Setup 32 bit	Windows

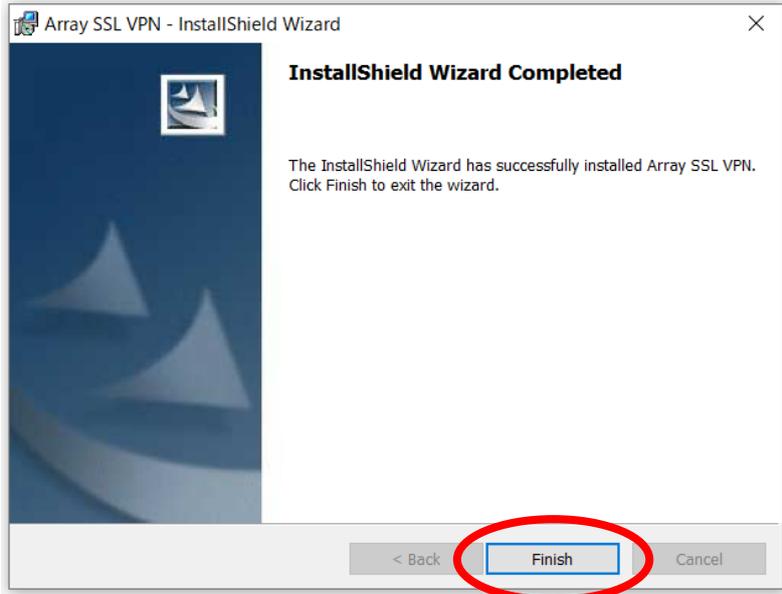
- ② ダウンロードした「ArraySSLVPNSetup.msi」をダブルクリックしてインストールを開始します。
【参考】インストール手順は下図のとおりです。特に注意点はなく、デフォルトのまま進めていただいて構いません。※バージョンにより多少異なることがあるかもしれません。



「I accept the terms...」の方を選択



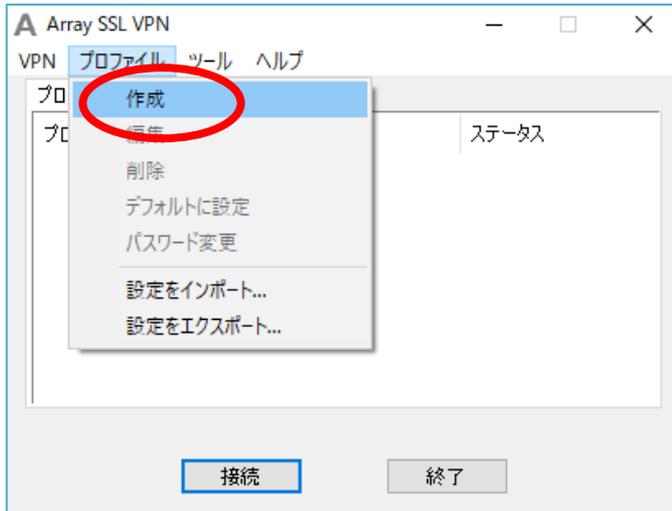
※インストール中に一部のプログラムがデバイスへのアクセスを求めてきた場合は許可します。



- ③ Array SSL VPN アプリケーションを起動します。
スタートメニューから「Array Networks」フォルダ>「Array SSL VPN」を見つけるか、デスクトップから以下のショートカットアイコンをクリックして起動します。



- ④ OU-VPN 接続用のプロファイルを作成します。
メニューから「プロファイル」>「作成」を選択します。



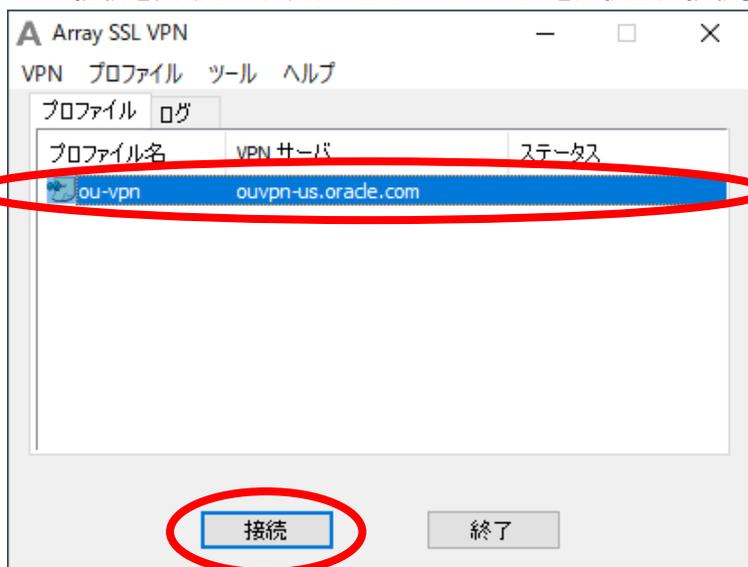
以下の情報を入力し、「OK」をクリックして保存します。

- プロファイル名: 任意 (例:ou-vpn ※ご自分で自由に名称を入力してください)
- VPN サーバ: ouvpn-us.oracle.com
※指定されている場合、接続できない/遅延が著しい場合等は「ouvpn-sg.oracle.com」
- VPN ポート: 443
- ユーザ名とパスワードを保存: 選択する
- VPN ユーザ名: 通知される Username(ユーザー名) ※例: XXXXXXXX.user01 (XXX は数字)
- VPN パスワード: 通知される Password(パスワード)

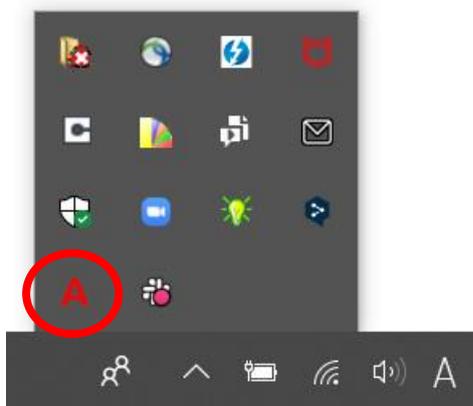
※必要に応じてプロキシ設定を行いますが、ご自宅からの接続の場合は通常不要です。

A screenshot of the 'プロフィール' (Profile) configuration dialog box. The fields for 'プロフィール名' (ou-vpn), 'VPN サーバ' (ouvpn-us.oracle.com), 'VPN ポート' (443), 'VPN ユーザ名' (XXXXXXXXX.user01), and 'VPN パスワード' (masked) are highlighted with a red box. The 'RSAトークンオートメーション有効化' checkbox is unchecked. The 'OK' button is circled in red.

- ⑤ VPN 接続を開始します。作成したプロファイルを選択し、「接続」をクリック。



- ⑥ 接続が完了すると、上記のダイアログは消えますが、タスクバーから以下の「A」アイコンをクリックすることで、接続ステータスの確認や VPN 接続の切断を行うことができます。



※ここでは「切断」も「終了」もせずに、右上の「×」でダイアログを閉じてください。「終了」を選択すると VPN 接続を切断し、このダイアログを閉じてしまいます。

3. Oracle University の研修コンピューターへの接続(リモートデスクトップによる接続)

Oracle University の研修コンピューターへリモートデスクトップによって接続し、その中で演習を行います。

- ① スタートメニューのプログラムリストから、「Windows アクセサリ」 > 「リモート デスクトップ接続」を選択します (Windows 10 の場合)。もしくは、[Windows]+[R]キー > [ファイル名を指定して実行] → 「mstsc」と入力して「OK」でも起動できます。



- ② 「コンピューター」欄に、通知されたホストの IP アドレス(あるいはホスト名)を入力し、[接続]ボタンをクリックします。「ID を識別できません。」という警告が表示された場合は、「はい」を選択して接続を進めてください。
- ③ コンピューターのデスクトップ画面が表示されます。
※ログインエラーなどが表示される場合はお問い合わせください。
※全画面表示の場合はデスクトップ上部ツールバー右端の[元に戻す]ボタンでウィンドウ操作を行います。
- ④ 終了する際は、ウィンドウ右上の[閉じる](x ボタン)をクリックして、デスクトップを切断します。

■接続でエラーとなる場合の対処例:

- 1) OUVPN 接続をしたまま、リモートデスクトップ接続をしようとしているかを確認する。(P6 ⑥参照)
- 2) 会社のネットワークやセキュリティ担当に VPN 接続やリモートデスクトップ接続の制限があるかを確認する。
- 3) セキュリティソフトの設定で制限されていないかを確認する。